

中学校
3年

スクラッチアートで本を紹介しよう

大東市立深野中学校

教科

美術

単元名

スクラッチアートで本の表紙をデザインしよう

本単元で育む主な情報活用能力

D-STEP 4, F-STEP 4

G-STEP 4

該当番号の詳細内容は

「大阪府情報活用能力

ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつきたい力）

・見た人が読みたくなるような魅力的な表紙のデザインの構想を練る。

・発想したことを基にスクラッチの特性を生かしながら表現する。

（学校図書館等の活用でつきたい力）

・見た人が読みたくなるような魅力的な表紙のデザインの構想を練るために、適切な本を選択する。

・選んだ本の中で印象に残った場面や本文、アイテム、登場人物などを言葉でまとめる。

単元における学習の展開（全8時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (2時間)	・課題内容の説明。(☆) ・学校図書館で本を選ぶ。(☆) (本時) ・アイデアスケッチを制作する。
第2次 (5時間)	・トレーシングペーパー、カーボン紙を使ってスクラッチボードにアイデアスケッチを転写する。 ・アイデアスケッチをもとに、スクラッチの特性を活かしながら制作する。 ・中間交流 班内で作品を鑑賞したり、いいと思うところを伝えたり、なぜその表現にしたのかななどの質問をする。
第3次 (1時間)	・制作のふりかえりと相互鑑賞をする。 自分が制作するうえで意識したこと、魅力的な表紙のデザインになるために工夫して表現したことについて班員に伝える。

本時のねらい

選んだ本から発想を広げ、表紙のデザインを考える。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (10分)	1. 課題の内容を説明する。 ・昨年度の作品例を見ながら、スクラッチの制作手順の説明を受ける。	・本に関して、絵本は選んでもいいが漫画は選ばないこと、一度読んだことある本でも、今日初めて出会った本でも大丈夫であることを伝える。
展開 (35分)	2. 学校図書館内で本を一冊選び、アイデアスケッチを制作する。 ・学校図書館内（漫画以外）から一冊本を選ぶ。 ・手順に沿って表紙デザインのアイデアスケッチを制作する。 あらすじ、話全体のイメージ（明るい、暗い、楽しいなど）、話の中に出てくるアイテム、登場人物、印象的な本文・場面などを言葉でまとめる。 まとめた内容を基に、スケッチを制作する。	・選んだ本の中で印象に残った場面や本文、アイテム、登場人物などを言葉でまとめ、見た人が読みたくなるような魅力的な表紙のデザインの構想を練る。 ・表紙デザインに関して、元の本の表紙そのままにならないように指導する。
まとめ (5分)	3. 片付け、次回の制作の連絡 ・本を片付ける。 ・アイデアスケッチ回収する。	・次回もアイデアスケッチの制作を続けることを伝える。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

・アイデアスケッチに関して、選んだ本に出てくるキャラクター（はらぺこあおむしのおおむしなど）を描いてもいいが、本の中の様々なシーンを組み合わせる構成するなど、元の本の表紙デザインそのままにならないように指導が必要となる。

・制作した表紙デザインを見て、本の内容が想像できるか、読みたいと思えるような魅力的なデザインになっているかを意識させることがポイントとなる。

・今回扱ったホログラムスクラッチボードは、光の当て方によって見え方が変化するため、

生徒の制作のモチベーションが高かった。

また、昨年度の生徒作品を見ているため、自分で制作できることを楽しみにしている生徒が

非常に多かった。蓄積してきた過去の作品が、非常に効果的であった。



生徒の作品